

Q 2-ノリの「色落ち」って何ですか？

A- 養殖ノリ(ほぼすべてスサビノリ)では、春先の水温上昇に伴う栄養塩の不足(植物プランクトンとも競合が起こりやすい)によって光合成色素(クロロフィル、カロテノイド、フィコビルンなど)の生成に支障を来し、体色が正常な藻体より薄くなり、極端な場合には淡い黄緑色ないし白色になってしまう現象です。同様の現象はノリ以外の紅藻でも認められ、黄化(yellowing)、白化(bleaching)あるいは変色(discoloration)と呼ばれています。「色落ち」した生ノリからつくられる乾し海苔は品質が悪く、出荷できないか、等級が下げられます。